

## 広陵町中小企業振興条例 第1回ワークショップ 報告書

|     |   |
|-----|---|
| 日時  | 2018年6月1日（金）18時～21時                               |
| 会場  | 広陵町役場   |
| 参加者 | 36名（広陵町職員5名を含む）                                   |
| テーマ | Step1: 条例趣旨、他の事例を学ぶ<br>Step2: 行政への期待、広陵町ならではの取り組み |

広陵町中小企業振興条例の制定に先立ち、平成30年6月1日（金）に広陵町中小企業振興条例の第1回ワークショップ（以下「WS」という）を実施し、地元企業の経営者ら31人にお集まりいただきました。

初回である今回は、Step1として、条例趣旨や他の事例を学んだ上で、6つのテーブルに分かれて、それぞれの立場で、討議しました。（P2参照）

次に、Step2として、行政への今後の期待と条例制定後、地域を盛り上げるための広陵町ならではのアイデアが集められました。（P3）

お忙しい中お集まりいただいた皆様、ありがとうございました。

今後は、これらのご意見を元に、第2回目のWSを開催予定です。



Step1 : 条例趣旨や他の事例を聞いた上での参加者の感想

わかったこと

条例について

- 中小企業は地域の基礎
- 地元企業の発展が肝である
- 関係者のみに理解を求めるのではなく、幅広い世代に周知することが必要
- 条例を作っただけにならないように、中小企業が頑張らなければならない
- 条例がうまく機能するには、人がすべて

地域住民としての心がけ

- 地域のみならず協力しなければならない
- 経営者だけではなく、住民に認知してもらうことが重要
- 地域で物を買うことが、地域産業の活性化につながる
- 地域内循環が大切

経営者としての心がけ

- 自店を地域の方に選んでもらうための魅力をつけなければならない
- 企業同士が横のつながりを作ることが重要
- 地域単位で経営を考える必要がある

その他

- 様々な人が地域に関心を持つ機会になる
- 漫画の説明がわかりやすかった
- 他の地域の事例で住民の声を届けられていることに希望を持った

わからなかったこと

条例について

- 中小企業だけが得する仕組みなのか
- WS 参加者、全ての意見が条例に反映されるのか
- 条例制定後のメリットを具体的に知りたい
- 町内のチェーン店での消費は域内循環になるのか

広陵町役場に対して

- 役場が問題意識を持っていないと思う
- 役場が町内企業の強みと弱みを理解していないのではないかと
- 役場が町内企業を生かすランドデザインを計画に盛り込んで欲しい
- 役場としての条例についてのイメージ作りはどうなっているのか

その他

要望

- わかりやすいキャッチフレーズ
- 企業が繋がる場所が欲しい
- 企業が広陵に来たいと思えるようなものができたら良い
- 人手不足の解決に協力して欲しい

条例や域内循環に対する疑問

- 全てのものを地域で担うのは無理だ→周辺市町村と連携する必要はないのか
- 広陵町内で生産されたものだけを買うのは難しい
- 条例ができることで、本当に地域の活性化になるのか

Step 2 : 行政へ期待すること、広陵町ならではの取り組み案

役場への期待

条例について

- ビデオでもう少し詳しい説明が欲しい
- まだ説明が足りない
- 実効性の高い政策を立てて欲しい
- 地域経済圏の育成方法を教えて欲しい
- まずは事業所の意見を聞いて欲しい
- 具体的にどう進めるのか教えて欲しい

環境について

業種間の連携で取り組んで欲しいこと

- 多業種・異業種をつなぐ環境づくり
- 町内のバラバラの企業情報をまとめる
- 敷居が低く仲間ができる場を創出
- チーム広陵が一丸となれる場所づくり

都市計画で取り組んで欲しいこと

- 農地活用
- 土地の線引きの変更
- 住工共存政策に変更

経営について

経営手法

- 情報量の多いセミナーを開催して欲しい

人材

- 中途採用の指導に力を貸して欲しい
- 管理職を大規模企業から招きたい

融資

- 手続きの簡素化
- 少額でも使いやすいものに
- 車両の入れ替えなどにも利用したい
- 短期間で融資を受けられる仕組みに

補助金について

- 町の補助金は知っていたが、要件、補助率、補助条件が実態と合わないので、調整して欲しい
- 業種によっては対象の補助金がない
- どの業種にも使える補助金制度構築を希望する
- 補助金で設備が整備できるとよい
- 補助金の使い方がわからない
- 役場で補助金などを質問しやすい雰囲気を目指す

広陵町への提案

企業連携

- 企業が力を合わせて大手に負けないサービスを企画してはどうか
- モーニングミーティングを実施するなど横の連携を強化したい。
- 広陵ブランドを作りたい（食品）
- 産官学共同の事業を実施したい

地域住民に向けて

体験

- 農業分野で、住民が集まり体験できる場の創出
- 地域の学生に中小企業を紹介する機会の創出

地元企業で働く従業員への支援

- 子育て支援を助成
- 従業員家族への奨学金制度

その他

- 地域資源を生かした体験型観光をしてみてもどうか
- 靴下業界では品質基準を一概に決められず、ブランディングの確立は難しい